



株式会社東急スポーツオアシスの株式追加取得 (連結子会社化) に関する補足資料

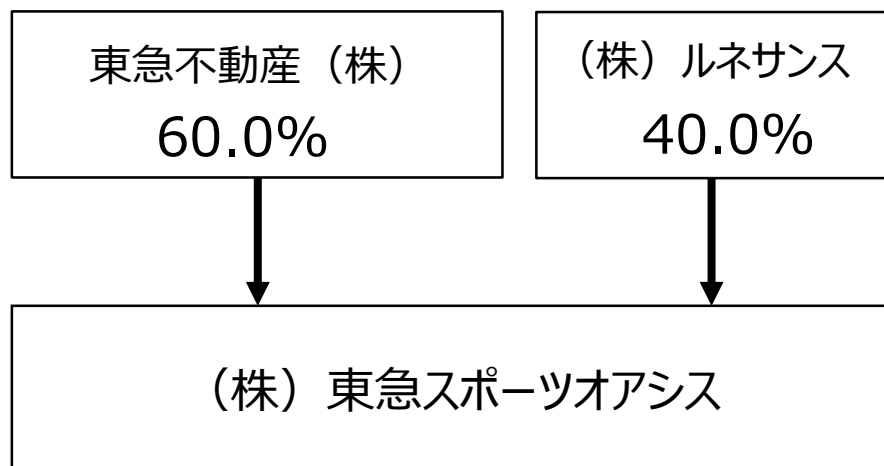
株式会社ルネサンス

(東証プライム市場：2378)

本件サマリー

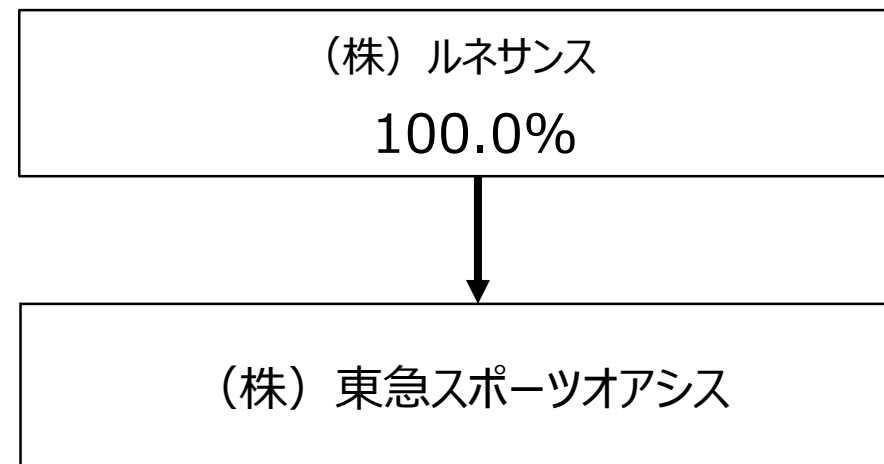
当社の持分法適用関連会社である株式会社東急スポーツオアシス（以下、「東急スポーツオアシス」）について、東急不動産株式会社（以下、「東急不動産」）が保有する東急スポーツオアシスの株式を追加取得することに合意し、当該株式の全てを、2024年3月31日（予定）に当社が譲り受けることを決議。

《2023年8月10日時点》



位置付け：持分法適用関連会社

《2024年3月31日時点（予定）》



位置付け：連結子会社

東急スポーツオアシスの概要

東急スポーツオアシスは、企業ミッションとして「Well-being First!」を掲げ、フィットネスクラブの運営に留まらないウェルビーイング総合カンパニーを目指し、フィットネス関連商品の開発及び販売、アプリ等のデジタルツールを通じたエクササイズ機会の提供等の新たなサービスにより、健康に関心のあるあらゆる方々を対象とした幅広い事業を展開。



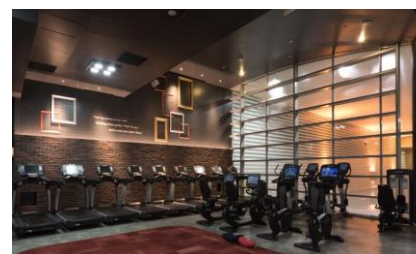
会社名	株式会社東急スポーツオアシス
所在地	東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 4階
代表者	代表取締役社長 山岸 通庸
資本金	100百万円
設立	2023年3月31日
発行済株式数	400株
決算期	3月
大株主及び 持株比率	東急不動産株式会社 : 60% 株式会社ルネサンス : 40%

企業ミッション

Well-being First!

事業内容

フィットネスクラブ、スイミング等のキッズスクール、家庭用フィットネス製品の開発・販売を主としたホームフィットネス事業、「WEBGYM」「weltag」等のアプリを通じたデジタルヘルス事業等を展開



直営スポーツ クラブ店舗数

首都圏・・・22店舗

近畿圏・・・9店舗

合計31店舗を運営（2023年7月末時点）

本件の目的・背景

東急スポーツオアシスの企業ミッション「Well-being First！」と当社の企業理念「生きがい創造企業としてお客様に健康で快適なライフスタイルを提案する」の目指す方向性は近く、相互補完関係にある事業を有する両社の連携を強めることを意図。

《目的》

企業理念が近く、相互補完関係にある事業を有する両社の連携を強めることでさらなる成長と業界の発展並びに多様な方々の健康課題解決のサポートを実現する

《背景》

フィットネス業界を取り巻く外部環境の急速な変化



業界全体の継続的な発展と、お客様一人ひとりに心身ともに健康で豊かなライフスタイルの提供を続けるために、業界内で連携を図り、新たな付加価値を創出していくことが不可欠

《本件までの経緯》

- 2月10日・東急スポーツオアシスへの資本参加（40%）を公表
 - 3月31日・東急スポーツオアシスの株式の40%を取得
- ↓
- 4月以降、当社から3名が東急スポーツオアシスの経営に参画
両社での事業推進を開始
- ↓
- 東急スポーツオアシスの業績は回復傾向にあるものの、事業環境は大きく変化しており、両社がより連携を密にすることで今後の東急スポーツオアシスの事業展開において有効と判断

資本参加以降の取り組み

東急スポーツオアシスへの資本参加以降、両社の経験やノウハウの共有を通じて運営体制の強化及び協業によるお客様への付加価値の向上に取り組む。

事業領域	協業の取り組み
フィットネスクラブ キッズスクール	<ul style="list-style-type: none">● 施設管理、省エネ運営ノウハウの共有● 業績向上施策 ↳例) 法人会員の提携利用拡大● スイミングスクール運営におけるノウハウの共有 等
ホームフィットネス (物販)	<ul style="list-style-type: none">● オンラインショップにおける相互プロモーション● 双方の商品展開等に向けた取り組み 等
デジタルヘルス デザイン	<ul style="list-style-type: none">● 両社が持つアプリやデジタルソリューションの相互研究 等

両社が目指す事業シナジー

企業理念において目指す方向性が近く、両社の強みを持ち寄ることによる、営業力・案件開発力の強化等シナジー効果を発揮する機会を多く見込む。



目指す方向性

一人ひとり生き方が異なる現代人に寄り添い、その人らしいウェルビーイング、すなわち「毎日も人生も、健やかかつごきげんに、動き、生きること」をサポートする



「人生100年時代を豊かにする健康のソリューションカンパニー」を長期ビジョンに掲げ、人生100年時代の到来とともに、すべてのライフステージにおいて人々が心身ともに「健康」で「生きがい」をもって豊かに過ごせることを目指す

スポーツクラブの展開におけるメリット

両社合算で、国内直営スポーツクラブ約140店舗規模の、フィットネス業界最大規模の企業グループとなることによる双方のスケールメリット

首都圏・近畿圏の都心部を中心とした店舗展開



首都圏郊外・地方中核都市の住宅立地を中心とした店舗展開

強み

- ホームフィットネス商品の開発
- ホームフィットネス商品の通販・EC
- 「WEBGYM」、「weltag」等のアプリを通じたデジタルヘルスデザイン



- スポーツクラブの運営ノウハウ・施設管理
- 創業時より取り組むスクール事業
- 介護・介護医療周辺領域、BtoB領域、BtoG領域等の幅広い事業展開

M&Aの推進

当社はM&Aを事業成長における重要な戦略と位置付けており、1991年以降で18件のM&A及び事業譲受を通じて事業規模を拡大。双方の強みを引き出すことに繋がる、友好的なM&Aを今後も積極的に推進。

